2018年10-11月：JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項　　目	記　　載　　内　　容
国際学会		
1	発表者名	Kojima H
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	演題名	An Introduction to the ICCR and Principles for the Safety Assessment of Cosmetic ingredients
	学会名，発表年月及び場所	The 2nd Asian Congress (2018.10.9-12) (Guangzhou, China)
2	発表者名	Kojima H
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	演題名	Japanese Strategy on Alternative to Animal Test Methods for Systemic Toxicology
	学会名，発表年月及び場所	20th International Congress on In Vitro Toxicology (2018.10.15-18) (Berlin, Germany)
3	発表者名	Kojima H, Atsushi Ono[*1],Masahiro Takeyoshi[*2]
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	[*1] Okayama University [*2] Chemical Evaluation and Research Institute (CERI)
	演題名	Performance and future plan for EDCs testing and assessment in Japan
	学会名，発表年月及び場所	Current Status and Future Plan for Endocrine Disrupting Chemicals Testing and Assessment (2018.11.9) (Seoul, Korea)
4	発表者名	Kojima H
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	演題名	JSAAE Promotion of the 3Rs in Asia
	学会名，発表年月及び場所	National Conference on Alternatives to Animal Experiments (NCAAE-2018) (2018.11.27) (New Delhi, India)

国内学会		
1	発表者名	小島 肇, 黒澤 努[*1], 鈴木 真[*2], 武吉正博[*3], 諫田泰成, 竹内小苗[*4], 佐久間めぐみ[*5], 中村 牧[*6], 寒水孝司[*7]
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	[*1] 鹿児島大学 獣医学部 [*2] 沖縄科学技術大学院大学 [*3] 一般財団法人化学物質評価研究機構 [*4] P & G [*5] 株式会社コーセー [*6] 小林製薬株式会社 [*7] 東京理科大学 工学部
	演題名	日本動物実験代替法学会　国際交流委員会報告
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第31回大会(2018.11.23)(熊本)
2	発表者名	山口宏之[*1,*2], 小島 肇, 竹澤俊明[*1]
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	[*1] 農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門 [*2] 関東化学株式会社 伊勢原研究所
	演題名	Vitrigel-EIT (Eye Irritancy Test) 法の適用範囲
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第31回大会(2018.11.24)(熊本)
3	発表者名	丸山 諒[*1], 洪水麻衣[*1], 三田地隆史[*2], 小島 肇, 板垣 宏[*1]
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	[*1] 横浜国立大学 工学府 医薬品・化粧品安全性研究室 [*2] 株式会社ダイセル
	演題名	h-CLAT におけるNLRP3 インフラマソームの影響
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第31回大会(2018.11.24)(熊本)
4	発表者名	小林（九十九）英恵[*1], 生地加奈実[*1], 山下邦彦[*2], 小島 肇, 板垣 宏[*1]
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	[*1] 横浜国立大学 工学府 医薬品・化粧品安全性研究室 [*2] 株式会社ダイセル
	演題名	タンパク質のアレルギー性を評価する*in vitro* 試験法の開発 試薬中LPS の影響除外に関する検討（第1 報）
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第31回大会(2018.11.24)(熊本)
5	発表者名	生地加奈実[*1], 小林英恵*1, 山下邦彦[*2], 小島 肇, 板垣 宏[*1]
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	[*1] 横浜国立大学 工学府 医薬品・化粧品安全性研究室 [*2] 株式会社ダイセル
	演題名	タンパク質のアレルギー性を評価する*in vitro* 試験法の開発 試薬中LPS の影響除外に関する検討（第2 報）
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第31回大会(2018.11.24)(熊本)

6	発表者名	山本直樹[*], 平松範子[*], 山下宏美[*], 大倉華雪[*], 松山晃文[*], 小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	* 藤田保健衛生大学 研究支援推進センター 再生医療支援推進施設
	演題名	Human iPS-Hand1 細胞を用いた新規発生毒性評価試験法の開発
	学会名,発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第31回大会(2018.11.24)(熊本)
7	発表者名	赤木隆美[*1], 村上将登[*1], 田口浩之[*2], 池田英史[*3], 宮崎裕美[*4], 加藤雅一[*5], 山田知美[*6], 足利太可雄, 明石 満[*1], 小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	[*1] 大阪大学大学院 生命機能研究科 [*2] 花王株式会社 [*3] 株式会社マンダム [*4] 防衛医科大学 防衛医学研究センター [*5] 株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング [*6] 大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部
	演題名	三次元培養皮膚モデルLbL-3D Skin を用いた皮膚刺激性試験法のバリデーション研究
	学会名,発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第31回大会(2018.11.24)(熊本)
8	発表者名	木村 裕[*1], 安野理恵[*2], 渡辺美香[*3], 小林美和子[*3], 岩城知子[*4], 藤村千鶴[*1], 近江谷克裕[*2], 山影康次[*3], 中島芳浩[*4], 小林眞弓[*5], 大森 崇[*5], 足利太可雄, 小島 肇, 相場節也[*1]
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	[*1] 東北大学 大学院医学系研究科 [*2] 産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門 [*3] 一般財団 法人食品薬品安全センター 秦野研究所 [*4] 産業技術総合研究所 健康工学研究部門 [*5] 神戸大学大学院医学研究科 地域社会医学・健康科学講座 生物統計学分野
	演題名	Multi-Immuno Tox Assay (MITA) ：バリデーション研究の結果
	学会名,発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第31回大会(2018.11.24)(熊本)
9	発表者名	畠山由梨[*1], 大竹利幸[*1], 西田勇人[*1], 廣田衞彦[*1], 尾上誠良[*2], 戸倉新樹[*3], 足利太可雄, 上月裕一[*1]
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	[*1] 資生堂グローバルイノベーションセンター [*2] 静岡県立大学 [*3] 浜松医科大学
	演題名	Weight of Evidence を用いた光感作評価系の構築　～光感作データベース～
	学会名,発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第31回大会(2018.11.24)(熊本)
10	発表者名	大竹利幸[*1], 畠山由梨*1, 西田勇人[*1], 廣田衞彦[*1], 足利太可雄, 戸倉新樹[*2], 上月裕一[*1]
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	[*1] 資生堂グローバルイノベーションセンター [*2] 浜松医科大学
	演題名	Weight of Evidence を用いた光感作評価系の構築　～光h-CLAT の改良～
	学会名,発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第31回大会(2018.11.24)(熊本)